

平成 年 月 日

名古屋市立 小学校  
校長 殿

## アレルギーについてのお願い

下記の通り(添付資料2枚)、アレルギー症状についてお知らせ致しますのでご配慮のほどよろしくお願い致します。

### 記

#### ■ アレルギー対応のまとめ・保護者からのお願い ■

1. 食物アレルギーについて
2. 喘息について
3. 治療薬(投与のタイミング)
4. 運動誘発
5. 学校生活上の留意点
6. 保護者から先生方へお願いしたいこと

アレルギーに対する思いなど、あればここに記入

児童氏名

署名・捺印

保護者名

<p>【緊急連絡先】</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p>	<p>【かかりつけ医】</p> <p>病院名</p> <p>主治医名</p> <p>電話番号</p>
--	--

緊急連絡先の優先順位を決めておく  
勤め先は社名まで詳しく記入する

お子さんのアレルギー疾患について、正しい情報を学校に伝え、緊急時も含めて的確な対応をしていただけるよう必要最低限のお願いをさせていただくことが大切です。

## 《 1. 食物アレルギーについて 》

アレルギー	除去しているもの	食品名	備考
卵  アレルギー症状の出る アレルギーをひとつ記入	除去しているもの	例: うずら卵	希望する除去レベル
	食べられるもの	例: ちくわなどの練り製品 ハンバーグなどのつなぎ マヨネーズ	摂取時に経験した症状
乳	除去しているもの	例: 牛乳 チーズ	希望する除去レベル
	食べられるもの	例: バター	摂取時に経験した症状
	除去しているもの		希望する除去レベル
	食べられるもの		摂取時に経験した症状

除去食  
単品の除去  
副食の一部取り除き  
完全弁当持参  
  
面談の前に主治医と  
相談しておく

過去の発作事例と症状

## 《 2. 喘息について 》

喘息 ( 有 ・ 無 ) 喘息発作時の薬 携帯希望 ( する ・ しない ) ⇒《3.治療薬》

喘息発作時の留意点 【現在の症状】 軽症持続型(医師の診断・学校生活管理指導表参照)→月1回以上日常生活や睡眠が妨げられる  
【治療内容】 喘息予防のための薬を、朝晩吸入。発作時にはメブチンの吸入(症状が強い場合はプレドニン内服を追加)、落ち着くのを待ちます。  
例:喘息症状が出ているかどうかは本人にしかわからない場合も多いので、少しでも具合が悪くなったら悪化を防ぐためにすぐに休ませてください。  
→ しばらく安静にしていると落ち着きます。  
呼吸が荒くなる、急に咳込む等の場合はすぐに吸入し、同時に【緊急連絡先】までご連絡ください。

主治医と相談し、  
必要なら喘息用の  
「学校管理指導表」  
を提出

## 《 3. 治療薬 》

まとめて内服・使用しても問題ありません

内服薬	アレジオン プレドニン	保管場所 ランドセル (遠足・校外学習時 → 本人かばん) 投与方法 自分で内服
吸入薬	メブチン	保管場所 保健室 投与方法 1回ブッシュ、5回深呼吸×2回で1セット(喘息発作時も同様)

預かっていただく内服薬を、自分で  
飲めるようにしておきましょう

薬の保管場所は先生方と相談し、最終  
決定は学校側にさせていただきます

### 【投与のタイミング】 ※ 緊急時個別対応マニュアル参照

観察ポイント	症状	治療薬投与と対応
全身症状	ぐったり 唇が青い・紫色 顔面蒼白 ぐったり・意識もうろう 繰り返す嘔吐・持続する強い腹痛 尿や便をもらす	ショック体位※ → 救急車要請
呼吸器症状	持続する強い咳込み 声がかれ 息苦しさ	メブチン吸入 → 救急車要請
消化器症状	強い腹痛・嘔吐	プレドニン内服 → 救急車要請
皮膚症状	(全身)じんま疹・赤み・強いかゆみ・腫れ (部分的)じんま疹・赤み・かゆみ	プレドニン内服 → 救急車要請 アレジオン内服 → 医療機関受診

いずれの場合もすぐに【緊急連絡先】までご連絡ください

※内服薬・吸入薬は自分で内服・使用しますが、状況によりできない場合は補助をしてくださると助かります

症状が強いと感じる時は、すべて使用してください

参考になるイラスト  
などあれば添付

ショック体位※ →



## 《 4. 運動誘発 》

食事と運動、喘息の関連 (  有 ) ・ (  無 )

運動や課外活動時の留意点 例: マラソンやマツト運動を行うと、喘息発作を誘発されやすくなるため学習指導の前に、相談させてください。

## 《 5. 学校生活上の留意点 》

### 【 給食当番、掃除当番、食べ物を扱う学習指導、校外学習、宿泊を伴う行事など考慮して欲しいこと 】

- |          |   |
|----------|---|
| 家庭科 生活科  | 例: 調理実習や生活科で栽培した野菜の試食など、食べ物を扱う学習を行う場合は事前に相談させてください。         |
| 社会科見学    | 例: アレルゲンが舞う環境や、主にアレルゲンを使用する工場などの見学(例: パン工場)の際は事前に相談させてください。 |
| 中津川 修学旅行 | 例: 食事や緊急時対応について事前に面談をしてくださるよう、お願いいたします。                     |

### 【 その他の配慮事項について 】

- |         |   |
|---------|---|
| 工作などの材料 | 例: 工作の材料(プリン容器、卵・牛乳パック、マカロニやパスタ等)、水遊びで使用するマヨネーズの容器等、<br>接触しないよう配慮をお願いいたします。 |
|---------|---|

## 《 6. 保護者から先生方へお願いしたいこと 》

- 例: アレルギーがあっても学校生活の中でできるだけみんなと同じ生活ができるように、疑問や質問があればその都度相談させていただき、解決していきたいです。  
保護者を含め常に緊急時対応を見直し、事故を起こさないようにではなく、事故が起きたときに迅速に適切な対応をしてくださいますよう、お願いいたします。